



令和3年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「言語・聴覚・嚥下障がい者支援センター医療機器整備計画」  
引渡し式

2023年9月20日、パナマ県パナマ市において、「言語・聴覚・嚥下障がい者支援センター医療機器整備計画」の引渡し式が行われ、福島大使をはじめ、メルバ・クルス保健省公衆衛生総局長、アリアクナ・ペレス言語・聴覚・嚥下障がい者支援センター長、アルベルト・カント・ベタニア地区コミュニティ委員会管理者、その他関係者の方々が出席しました。

言語・聴覚・嚥下障がい者支援センター（FUNDESHA）では、低所得者層の患者に対し検査・診断及びリハビリが提供されています。しかしながら、専門的医療機器を有していないことから簡易的なリハビリを行うにとどまっており、リハビリが長期化する傾向にありました。更に、特定の検査に対し、専門的医療機器を有していないため簡易的な聴覚検査を行うまでにとどまり、聴覚障がい有無について正確な診断を下すことが困難な状況にありました。

本件は無償資金協力によって、FUNDESHA に対して必要な専門医療機器を整備するものです。本プロジェクトの実施により、同センターにおいて、診断およびリハビリまでの一貫的な質の高い医療サービスが提供できるようになることが期待されます

このプロジェクトが地域住民の医療サービスへのアクセスの向上に寄与することを心より願っております。

【供与額：76,788 米ドル】



集合写真



式典の様子



アリアクナ・ペレス  
FUNDESHA センター長



福島大使



メルバ・クルス保健省  
公衆衛生総局長



アルベルト・カント  
ベタニア地区コミュニティ委員会管理者



供与機器の説明



テープカット



半規管機能検査機器 (VHIT)



眼球運動検査機器



口腔運動機能リハビリ機器